

「顕著な大雨に関する情報」って何？

「顕著な大雨に関する情報」は、大雨による災害発生の危険度が急激に高まっている中で、線状の降水帯により非常に激しい雨が同じ場所で降り続けている状況を「線状降水帯」というキーワードを使って解説する情報です。
この情報は警戒レベル4相当以上の状況で発表します。

情報が出されたらどうする？

危険な場所(土砂災害警戒区域や浸水想定区域など、災害が想定される区域)にいる方は、市町から発令されている避難情報に従い、**直ちに適切な避難行動をとってください。**

※ 顕著な大雨に関する情報を待つことなく、災害発生の危険度の高まりを示すキキクル(危険度分布)を活用いただくことが極めて重要です。

～～情報の発表例～～

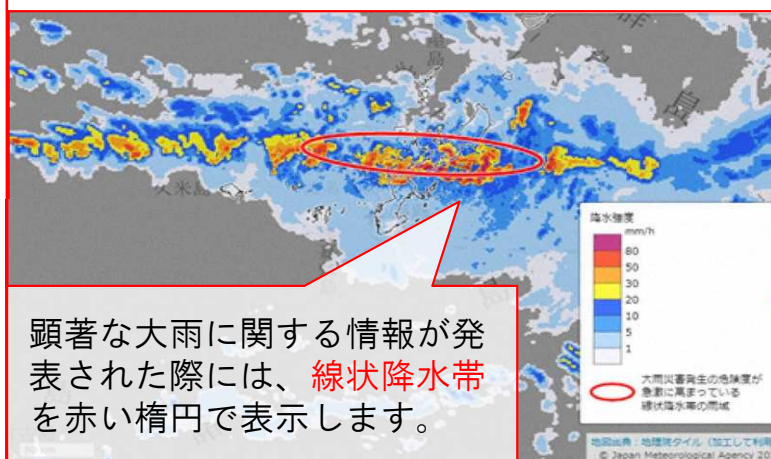
顕著な大雨に関する沖縄本島地方気象情報 第1号
令和3年6月29日02時49分 沖縄気象台発表

本島北部では、線状降水帯による非常に激しい雨が同じ場所で降り続けています。命に危険が及ぶ土砂災害や洪水による災害発生の危険度が急激に高まっています。

線状降水帯とは？

次々と発生する発達した雨雲(積乱雲)が列をなした積乱雲群によって、数時間にわたってほぼ同じ場所を通過または停滞することで作り出される、線状に伸びる長さ50～300km程度、幅20～50km程度の強い降水をともなう雨域を「線状降水帯」といいます。

令和3年6月29日の沖縄本島地方での例



防災気象情報は、テレビ・ラジオ・またはホームページから

石垣島地方気象台はこちらから

石垣島地方気象台ホームページ <https://www.data.jma.go.jp/ishigaki/>

※ ホームページは、スマートフォン対応済みです。

お問い合わせ先：石垣島地方気象台 電話番号：0980-82-2159

